

東日本大震災における圭陵会義援金の配分について

(平成23年7月8日開催 圭陵会常任幹事会・幹事会にて承認)

義援金 (平成23年7月4日現在、義援金の締切; 6月30日)

547件(個人449件、支部20件、学生父兄75名、その他3件)

義援金総額 40,192,000円

1. 義援金配分

(1) 圭陵会会員

死亡・行方不明者	10名、1人	20万円。	計	200万円
全壊者	82名、1件	20万円。	計	1,640万円
半壊者	73名、1件	10万円。	計	730万円
一部損壊者	368名、1件	2万円。	計	736万円

圭陵会員計 533名、 3,306万円

(2) 圭陵会準会員(学部学生)

保護者(両親)死亡	3名、1名	2万円。	計	6万円
全壊・半壊・原発被害	56名、1名	2万円。	計	112万円

準会員計 59名、 118万円

(3) 義援金配分総額((1)+(2)) 592名、3,424万円

* 7月7日現在、2支部の医学部圭陵会員の被害状況が確認できていない。

2. 義援金の支給について

支援を出来るだけ早くという観点より、被災状況が確認できている支部の死亡・行方不明者、全壊者、半壊者に7月中旬以降支給する。

その後、被害状況が判明した支部の全壊者、半壊者にも順次支給する。

なお、一部損壊者については全ての支部等の状況が把握できた時点で支給を行う。その場合、一部損壊者については、一部損壊者数又今後の義援金の払込状況によっては、義援金の額が変更となる場合がある。